



りんりんの会
(乳がん体験者の会)

りんりん通信 2023年1月発行

明けましておめでとうございます♪

2023

今年は雪も例年ほどではなく、暖かで穏やかな元日を迎えることが出来ましたね。

皆さま、お元気でお正月を過ごされましたでしょうか？

(今年は、ご家族の帰省など少し緩和されてきていた中で、賑やかにお正月を迎えられた方も多かったのでは・・・と想像しておりますがいかがだったでしょうか。)

世の中の状況がなかなか落ち着かない中、昨年7月から思い切って対面での定例会をスタートした「りんりん&こころん」ですが、実際の参加者は少なく、参加したくても躊躇してしまうという患者様も多かったように感じています。(参加された方々からは「実際に会って話が出来てホントに良かった！」という感想を頂いています)今年も、状況を見ながらではありますが、無理せずあきらめず、皆さんとお会いできる機会を作っていきたいと思っています。

りんりんでは患者会運営とがんピアサポーター活動の実践に向けて、この「りんりん通信」を読んで応援して頂いている皆様方のお力を頂きながら、コロナ禍でも患者様を孤立させないようなサポートを心掛け、様々な形で情報発信を継続していきたいと考えています。今年もどうぞよろしくお願い致します。



♪ 1月～3月までの活動予定 ♪

【定例会】 ※開催場所：大崎市図書館 2階研修室・開催時間：10:00～11:30

● 1/28(第4土) こころんの集い

★こころんは40代くらいまでの若年層患者様対象の会です。

★AYA世代のスタッフがリーダーになり、同年代の方々との交流の場をサポートしています。

★「こころん」に参加された方、「りんりん」への参加も可能です。(りんりんスタッフもお手伝いしています。)

● 2/25(第4土) りんりん情報交換会&相談会

● 3/25(第4土) りんりん情報交換会&相談会

【補整用パッド作り講習会】

● 2/8(第2水) 13:30～15:00 ※開催場所：大崎市民病院がんサロン

● 1/23(第4月) * 3/6(第1月) 13:20～15:00

※開催場所：石巻赤十字病院 ブレストセンターがんサロン

※ご希望により定例会時でのパッド作り講習会も可能です。

※事前申込が必要です。状況により中止や変更もあります。ご確認ください。

<事前参加申し込み・お問い合わせ>

●りんりん携帯 090-6259-9205 (金・土・日/対応可能)  stinrin320@gmail.com

協力医療機関：大崎市民病院 地域医療連携室

♪ りんりん通信に寄せて No.55 ♪



ジェネリック医薬品

大崎市民病院乳腺外科科長 吉田龍一

ジェネリック医薬品とは、先発医薬品(新薬)の特許期間が終了後に他の製薬会社が製造・販売する医薬品のことです。一応、先発医薬品と効果や安全性が同等とされています。新薬の研究・開発には長い年月と莫大な投資が必要ですが、特許が切れるまでの期間は数年しかない事もあるため、その分を特許期間内に回収するために高額な薬価が設定されています。逆に、ジェネリック医薬品は研究・開発費はかからないため低価格になっています。

我が国は未曾有の高齢化社会となり医療費も年々右肩上がりという状態で、国は何とか医療費を抑制しようとしています。そこで、薬剤をジェネリック医薬品に換えることで医療費を下げ、医療保険制度を維持しようしました。ジェネリック医薬品のメリットは先発医薬品と比べ効果や安全性は同じですが「安い」ということです。国は医薬品全体のうちジェネリック医薬品の使用割合を 80%以上にすることとし、ジェネリック医薬品の使用比率が高ければ診療報酬を加算することとしました。病院の収益にとって大きな影響があるので、当院で扱う薬剤も可能な限りジェネリック医薬品に変更しています。

しかし、いいことばかりではありません。ジェネリック医薬品は添加物や製造工程の違いにより、毒性・効果が同等とは言えず、しかも毒性試験は行っていないため安全性には若干の不安があります。実際に、あるジェネリック医薬品を処方したところ頭痛がひどいというので、先発医薬品に替えたら頭痛はなくなったということがありました。ひとつの薬に多くの会社がジェネリック医薬品を製造するため、同じ成分でも多くの薬があります。例えば、乳がんのホルモン療法で用いるアリミデックスやフェマーラなどは、アナストロゾール〇〇、レトロゾール××(〇〇、××は製薬会社を示す)というような名前で各社から発売されていますが、私はそれらは本当に先発医薬品と全く同じなのか、また、どこの調剤薬局でどのメーカーのジェネリック医薬品を扱っているのかわかりませんが、薬の効果や安全性は先発医薬品と同等だというのであればどの薬でも構いません。私の経験ではジェネリック医薬品でもほぼ問題ないと思っていますが、何か合わない感じがするときには、高いですが先発医薬品に変更してみるのもいいかも知れません。主治医にご相談ください。

さらに、製薬会社の不祥事も後を絶ちません。小林化工は皮膚疾患の薬剤に睡眠薬が混入し健康被害が出たことが発覚し業務停止命令を受けました。また、日医工は手順書と異なる手順で製造し業務停止命令を受けたことなど、メディアで大々的に報道されました。そして、その後も多数の会社で不祥事が発覚し業務改善命令や業務停止命令が連発されたため、薬剤の供給不安定を引き起こし、医療機関では薬剤が足りなくなったのです。当院でも大慌てで他のメーカーに供給を依頼したり何とか手に入れていましたが、供給不足は未だ続いています。製造会社の業績や倒産などから供給不安定となる懸念は当初から言われておりましたが、まさか不祥事が原因になるとは。先発医薬品メーカーはジェネリック医薬品が発売されると先発医薬品は売れなくなるためほとんど製造していません。また、供給不足の中、新型コロナウイルスの流行により消炎鎮痛剤などは処方が増え、さらに供給不安定となっています。これは製薬会社の責任もありますが、国の責任も大きいと思います。つまり、ジェネリック医薬品の使用を促進したため市場規模がどんどん大きくなっていますが、供給体制が追いつかずいい加減な製造工程を経て、健康被害を誘発するなど不祥事が発覚し製造中止、供給不足の事態となっているのです。



一方、先発医薬品メーカーの立場から言えば、せっかく苦労して新薬を開発しても、1～数年でジェネリック医薬品に変わってしまうのでは開発費が回収されません。たださえ、開発しても発売に到るのはほんの一握りとされており、莫大な開発費を投入しても回収できないのであれば、創薬マインドは低下するでしょう。医療費高騰による医療保険制度崩壊をさせないためとは言え、ジェネリック医薬品を推進することは製薬会社の新薬製造気運を損ねる結果につながり、日本がいつの間にかワクチンを作れない国に成り下がった様に、将来、創薬ができない国になるのではないかと危惧します。実際に、医薬品の輸入金額をみると 2008 年までは上位 10 品目にも入っていませんでしたが、2021 年の輸入品目では、原油、液化天然ガスに次いで第 3 位で金額的には液化天然ガスとほぼ同額です。ここ十数年医薬品は輸入超過となっており、国内製薬産業は赤字産業となっています（ただし、海外に製造拠点があって輸入している場合も多い）。

国民を守るため防衛費を増額するのであれば、薬も武器弾薬同様国民を守るものですから、創薬を促進する様なバランスのいい税金の使い方をしてもらいたいものです。

私はジェネリック医薬品が悪いと言っているわけではありません。ジェネリック医薬品のおかげで高価で有効な薬剤も使うことができると同時に、みなさんの医療費負担が軽減されていることも間違いありません。ただ、そのしわ寄せが我が国の医薬産業の将来に影響を及ぼさない様にしていただきたいと思うのです。



* 事務局より *



- ◆ 吉田先生のコラムは、2012 年 5 月に発行した「りりん会報No.64」から掲載がスタートしました。今回のコラム掲載が 55 回目となり、あわせてりりん通信もNo.130 の発行まで漕ぎつけました。
- ◆ 当初は開催した定例会の内容報告書として参加者にのみお分けしておりましたが、その後、病院 HP に掲載して頂けるようになり、更に吉田先生のコラム掲載のおかげで毎回楽しみに待たれている方々（県内外の患者様や病院関係者も含まれます）も増え、逆に催促のお声も頂くようになりました。
- ◆ ご多忙の中、毎回コラムを寄せて頂いている先生への感謝と共に、今後も出来る限り継続して体験者情報を広くお届けしていきたいと考えています。（※りりん通信は大崎市民病院 HP 内「りりんの会」ページにNo.60 から掲載されています。関心のある方は是非、ご覧になってみてください）

～りりん定例会のご報告です♪～

- ◆ **11/26(土)**：初参加の方 1 名＋スタッフ 5 名でのおしゃべり会。
術後のことや脱毛に関する事等、細かな疑問や不安をみんなで話し合い、「このような場にもっと早く参加すればよかった」との感想を頂きました。また、一人の患者に対し、医師・看護師・ソーシャルワーカー・メンタル科・がんサロン(がんピアサポーター対応)・患者会等でバックアップし、安心して治療を受けられるような連携医療(チーム医療)が素晴らしいし、とてもありがたいとの感想も。
患者はいつも不安の中、一人で闘っている思いがちですが、たくさんのスタッフの方々の応援(支え)があるということ、更に、困ったら助けてくれる仲間もいる…ということ改めて広く伝えていければと感じました。
- ◆ **12/24(土)**：参加者 1 名＋スタッフ 4 名でのおしゃべり会 & Xmas 会。
今までは、サンタの服装がお似合いの先生や看護師さんなどの参加もあり、ハンドベル演奏やプレゼント交換等賑やかに過ごしていましたが、今回はプレゼント交換だけのささやかな Xmas 会になりました。
来年はたくさんの方々と一緒に過ごせますように・・・。

